

2 長期目標

長期目標	<p>落ち着いて活動に取り組むことができる。</p> <p>文字を丁寧に書くことができる。</p> <p>友達と一緒に仲良く活動することができる。</p>
------	---

3 短期目標

短期目標	期間	指導の手だて	経過(評価)
<ul style="list-style-type: none"> 活動に必要な物を用意する。 教師の指示を聞いて、最後まで課題に取り組む。 立ち歩きをせず、授業に参加する。 升目や枠からはみ出ずに文字を書く。 	1学期	<ul style="list-style-type: none"> 必要な物を表(絵や写真入りがよい)にして、準備の際、シールをはったり印を付けたりする。 指示や説明の前に必ず注意を喚起し、大事なことを短く簡潔に伝える。 集中できる時間に合わせて、課題の量を調節する。できたらがんばりをほめる。 始業前には十分に体を動かす場と時間を設定する。 プリントの配布など役割を与え、授業中に動いてもかまわない機会を作る。 ノートの升目の大きさや補助線など、書きやすい工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や教師の声掛けは必要であるが、自分で表と準備物を照らし合わせることで、ほとんどの授業で忘れ物が無くなってきた。物の整とんは、まだ難しい。 10分程度であれば、活動に集中できるようになってきた。まだ、周囲のささいなことに気を取られることがある。 離席の回数が、以前の半分程度に減ってきた。 文字が升目や枠から、はみ出すことがほとんど無くなってきたが、細かい部分の書き落としが見られる。
<ul style="list-style-type: none"> 机やロッカーの整とんができる。 教師の指示を聞いて、最後まで課題に取り組む。 立ち歩きをせず、授業に参加する。 角を意識して、丁寧に文字を書く。 友達と仲良く、最後までゲームに参加する。 	2学期	<ul style="list-style-type: none"> 片付ける場所に目印を付け、片付いた状態を絵や写真で提示する。 指示や説明の前に必ず注意を喚起し、大事なことを短く簡潔に伝える。 集中できる時間に合わせて、課題の量を調節する。できたらがんばりをほめる。 始業前には十分に体を動かす場と時間を設定する。 プリントの配布など役割を与え、授業中に動いてもかまわない機会を作る。 書く量を少な目にして達成感を持たせる。 「左から右、上から下。」というように画要素を唱えながら、書く練習を行う。 ゲームを行う前に望ましい行動を具体的に示し、練習しておく。 	
	3学期		